

さかい輪

かわら版

第 16 号

坂井輪中学校区まちづくり協議会だより

さかい輪を花で飾ろう2016(春)を実施しました。

毎年の恒例行事となった「さかい輪を花で飾ろう2016」が、6月18日(土)に行われました。当日は、小中学生80人を含む約120人の参加者の皆さんで、坂井輪公民館、西消防署寺尾出張所、新潟大学前駅、寺尾駅前の各場所で、花植え活動が行われました。

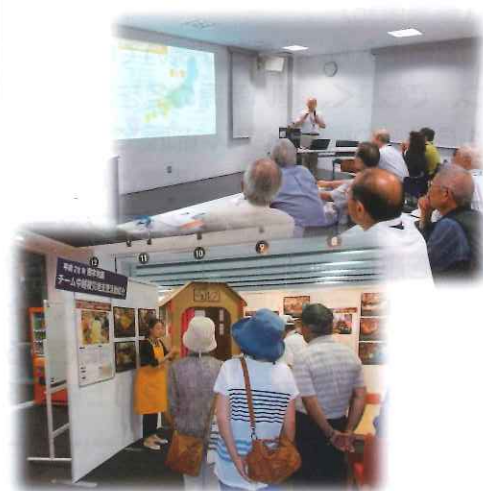
「美しい坂井輪」、「生き生きとした坂井輪」をスローガンに実施される本イベントは秋にも予定されています。皆さんからの参加を是非、お待ちしております。



さかい輪を花で飾ろう
当日の様子

中越メモリアル回廊視察研修を行いました。

7月24日(日)、自治会長等役員研修会として、自治会役員の皆様に、災害時における防災と避難体制意識の啓発と醸成を目的に、中越メモリアル回廊の視察研修を実施しました。当日は、総勢33人で、各施設を見学・説明を受け、災害時における安心安全なまちづくりに向けて、中越地震の先進事例から住民主体の防災対策のプロセスを学びました。参加された皆様から、「素晴らしい企画に参加できた。」「改めて防災について勉強することができた。」等の声を頂くことができました。



7月25日(夏休み初日)に「子どもを守るパトロール」を実施

小学校の夏休み初日の7月25日(月)午後3時から、まちづくり協議会、西警察署、西区役所、青少年育成協議会、新通南自治会と合同でパトロールを実施しました。当日は、新通南スポーツ公園、同子どもの公園などを対象としての防犯パトロール、熱中症や防犯被害防止を目的とした新通・亀貝の両商業施設駐車場の車両内確認パトロール、オレオレ詐欺など被害防止と交通事故被害防止を呼び掛けるチラシの配布、幹線道路における交通安全パトロールを実施しました。

また、市育成協議会の非行・被害防止キャンペーンのうちわ配りを併せて行いました。



公園パトロール

事故防止等チラシの配布



夏休み子ども工作・実験教室を開催しました！



当日の様子



8月6日(土)、坂井輪地区公民館にて、新潟大学工学部技術部の方たちをお招きして、今年で2回目となる「夏休み子ども工作・実験教室」を開催しました。

イベント当日は、35度を超える猛暑日でしたが、150人を超える子どもたち、保護者の皆さんが参加し、LEDライト、偏光板と紙コップを使った万華鏡、紙トンボ、CDコマなどを作り、また、極低温世界の体験として液体窒素を使った実験などがあり、子どもたちは、みな目を輝かせて、各ブースを回り、楽しそうに自分で作った工作で遊ぶ姿が見られました。

このようなイベントを通じ、夏休みの思い出だけでなく、1人でも多く、工学に興味を持つ子どもたちが増えてくれたらいいと思います。

(編集後記)

8月に入り、猛暑日が続いています。このかわら版が発行される頃、少しは涼しくなっていればいいなと思いつつ、でも長く、寒い新潟の冬を想うと、この暑さがもう少し続いてもいいかなとも思いながら、今回の「かわら版16号」の編集を涼しい部屋でアイスコーヒーを飲みながら行っています。

さて、まち協の新しい事業として、この秋、「坂井輪環境美化推進運動」が行われます。この活動に、新潟大学の授業科目「コミュニティ・インターンシップ」を履修する学生さん10人が参加してくれることになりました。授業を通じ、地域が抱える課題等を一緒に考え、若い方が地域活動に参加することの大切さを学んでもらえたらと思います。また、授業の一環として、学生さんに「かわら版」を作ってもらい、臨時号として、発行したいと考えています。学生さんの新しい視点で作る「かわら版」がどのような形になるのか、今からとても楽しみです。

発行は、11月下旬～12月上旬を予定しています。どうぞ、ご期待ください！ (広報部長 目黒)